

ベトナムハノイ市内の院外心肺停止患者に対する治療と予後に関する多施設調査に関する研究のお知らせ

神奈川県立保健福祉大学ヘルスイノベーション研究科では以下の研究を行います。

本研究は、倫理委員会の審査を受け承認された後に、関連の研究倫理指針に従って実施されるものです。

研究期間	2019年6月25日～2020年03月31日
研究課題	ベトナムハノイ市内の院外心肺停止患者に対する治療と予後に関する多施設調査
研究の概要	<p>目的及び意義：本研究では、ハノイ市内の三次医療施設の救急部門で治療を受けた院外心肺停止患者を対象に、病院搬送の方法、バイスタンダーが心肺蘇生を実施していない場合にその理由について調査を実施した。本研究の分析結果は、院外心肺停止患者の救急車利用増加、また市民による心肺蘇生実施の増加を図るための施策に役立つことが期待される。</p> <p>対象：ハノイ市内で院外心肺停止となり研究参加病院に搬送された患者で、他院からの転院搬送は除外する。</p> <p>方法：ハノイ市内の5病院に搬送され治療を受けた院外心肺停止患者を対象に、後ろ向きと前向きにデータ収集を行った。後ろ向き部分では、診療記録からデータ収集を、前向き部分では、診療記録と付き添い者からデータ収集を行った。</p>
研究組織	<p>本学における研究代表者・研究責任者 ヘルスイノベーション研究科教授 中原慎二</p> <p>ベトナム側研究組織：研究代表者・多施設研究全体の統括責任者 Hoang Bui Hai ハノイ医科大学病院救急科・科長 他</p>
個人情報の取扱い	<p>収集したデータには個人情報（氏名、誕生日）が含まれているため、それらは除外し研究用IDに置き換えて（対照表を作成）、匿名化したデータとして分析に使用する。データ内容は、データ様式を用いて収集したもので、心肺停止時の状況や診療内容などの要配慮個人情報を含む。データ分析は本学内のみにて実施し、学外にデータは持ち出さない。目的以外の理由でデータは使用しない。</p>
その他	ハノイ医科大学病院のホームページ上でベトナム語による情報公開を行う。

対象となる方で、ご自身の検査結果などの研究への使用をご承諾いただけない場合や、研究についてより詳しい内容をお知りになりたい場合は、下記の問い合わせ先までご連絡下さい。ご協力よろしくお願い申し上げます。

〔問い合わせ先〕

研究代表者：ヘルスイノベーション研究科・教授・中原慎二

TEL：044-589-8100（代表）〔内線206〕